

NPO法人 くらし支援センターでんでん虫の出前講座を実施



昨日10月31日(金)午後6時半から2時間の出前講座を行いました。

講座内容は応急手当全般でしたが、昨年は前半に時間を取られ、後半のAEDを使った心肺蘇生法の時間が少なかったので、今年は後半を重点的にして欲しいと要望され、前半を端折ってスタートしたのですが、思いのほか前半に時間を取られちょっと焦りました。それでも何とか時間内に纏めることができました。左の写真は心肺蘇生法でAEDのパッドを人形に貼り付け心電図を測っているところです。下記の写真は実施した全体の流れです。

会場 源の湯2階

受講者 14名(ホームヘルパーさん)

指導者 会員5名(川島、小山、田村、福田、宮田)



異物の除去法で背部叩打法を行っているところです。



異物の除去法でハイムリック法を行っているところです。



体位の管理法で回復体位を行っているところです。



搬送法で1人で安全な所への移動を行うところです。



包帯法の三角巾の結び方



三角巾の腕の巻き上げ方



三角巾の膝の固定の仕方



心肺蘇生法で呼吸の確認しているところです。



心肺蘇生法で胸骨圧迫をしているところです。



心肺蘇生法でAEDからパッドを取り出し、人形の胸にパッドを貼り付けるところです。